

2022年度の年間の活動

1. 近隣保育園・小学校低学年への教育活動

(1) 生き物や環境に対する校外学習

「今泉あらい湧水公園利用者の声」

アカデミーコスモ保育園 持木

我がアカデミーコスモ保育園では、春夏秋冬を通してゆう水公園を園児の活動の場とさせて頂いています。

毎年、幼児組（3歳～5歳児）の園児たちが、6月に三杉さんの楽しい川遊びの講話を聴いています。昨年も6月20日に水辺で話をさせて頂きました。その日から6月～8月に川遊びを楽しんでいます

ザリガニや小魚を見つけたりと、暑い夏の日を川遊びで涼をとっています。他の季節も、桜・野鳥を見たり、広場で鬼ごっこや砂遊びをしたりと、あらい湧水公園は保育園の野外活動の拠点となっています。



2. 公園愛護会の活動

(1) 公園の清掃

自治会内には、あらい湧水・すわはら公園の2ヶ所の公園があり自治会内を3つのブロックに分け、2つの公園の景観を維持する為の管理清掃活動をブロック輪番制により実施している。年6回の景観維持管理ボランティア活動を自治会住民にお願いし清掃日には、コロナ禍に於けるソーシャルディスタンスを守りながら幼児からお年寄りまで集まり維持管理活動をしている。また、住民のコミュニケーションが図られる場でもあり全体清掃の一週間前には、自治会役員、有志により刈払機を使つての事前草刈が行われる。



3. 伝統行事

(1) どんど焼き

伝承行事である正月の「どんど焼き」は、屋外なのでコロナ禍であっても実行しています。正月飾りを焚き上げ、その火で各家々で作り、飾った団子を焼き、無病息災を願う行事で道祖神は、子どもを守る神様と伝えられていることから、子ども会を中心に運営されてきましたが、年々子ども達が減って来ている昨今、子ども会から自治会主導の運営にと変化が出ているものの伝統行事としては、諏訪町自治会の楽しいイベントとして後世につないでいきたいと思っています。



4. 今泉荒井区画整理施工関係

(1) 区画整理事業を施工した建設会社OBの視察

平成28年に今泉荒井区画整理事業は竣工しました。令和4年11月19日、特に今泉あらい湧水公園を設計施工した建設会社、事務局のOBの方々と現在の公園、今後の公園の維持等について意見交換をしました。

全体として、樹木・土手等の管理維持は諏訪町自治会の清掃活動によってよく保たれている。

イベント広場から憩いの場にかけて植えられた9本の河津桜のうち、南側の土手下の2本の桜木が枯れてしまったこと（これは冷たい地下水脈の影響と考えられる）、いちばん大切な湧水に関しては、湧き出て池に流れ込む場所が変わっている等の確認がありました。

受賞を契機に新たに取り組んでいること

1. 新事業計画の推進

(1) ほたる事業

夏の風物詩であるほたるの乱舞。夏の湧水公園にほたるが舞い、子どもたちが蛍に直接触れたり、観察等ができるようにする。蛍が好む甘い水があり、幼虫の餌になるカワニナも生息している。

(2) 湧水飲料化事業

防災の観点から、公共水道の停止時には、地下水の利用ができるよう、井戸を掘削し手動ポンプを設置する。

※上記2事業を推進するも市役所の設計施工当時の景観を守り弄る事に抵抗があるらしく1昨年よりの交渉で当該課である公園管理課と環境共生課による2課にて協議をし頂き結果を連絡を頂ける事になってはいますが、昨年より連絡待ちの状態です。

維持管理活動支援費の使途

5	13	3	清掃時飲み物
6	10	4	刈払機用 ナイロンコード 2.7 30m ×3
6	10	4	刈払機用 ナイロンコード 2.7 12m ×3
6	20	3	清掃時飲み物
6	20	3	清掃時飲み物
6	20	2	草刈りフェイスガード×2
6	20	2	草刈りフェイスガード×1
6	28	1	ブロワー(EGB2500V)
6	28	2	レーキ(ガーデンクリーナー大) ×5
7	25	3	清掃時飲み物
7	25	3	清掃時飲み物
8	3	5	出張旅費(三杉)
9	11	3	清掃時飲み物
9	20	2	清掃用具(鎌)
9	20	4	肩掛ベルト×2
9	20	2	レーキ(ガーデンクリーナー大) ×5
10	3	2	ガーデンスパイク
11	7	3	清掃時飲み物
2	27	1	刈払機(EGT261) ×2
2	27	2	レーキ(ガーデンクリーナー大) ×4
2	27	2	レーキ(ガーデンクリーナー小)
2	27	2	ゴミ袋70リットル(10枚)
2	27	2	ゴミ袋45リットル(50枚)
2	27	2	ゴミ袋45リットル(100枚) ×5
2	27	2	軍手×5
2	27	2	ねじり鎌×10

近い将来取り組まなければならない課題

1. 新部門・新事業の始動

町並み事務局とIT部門

(1) 町並み事務局

コロナ禍の為、4ヶ月に1度位の割合で自治会内の景観見回りを実施しまちづくりガイドラインとの景観等比較をしてガイドラインを守って行く活動をしている。

(2) IT部門の始動

本年度より1名の部員が手伝って頂ける様になり色々と今迄の活動内容等を見直し自治会内に於ける会員に対するIT部門の認知度をさらに上げていきます。